

のびやか



44号



重症心身障害児(者)棟 たんぽぽ西棟



プール開きです。ドキドキしたけど楽しかったです。



お誕生日会で風船バレーをしました。この風船パンチして返しましたよ。



木曾三川公園へ外出しました。外で歩くのは気持ちいいかな？

目次：

シリーズ「耳鼻咽喉科から」	2
外来診療部コーナー	3
「地域の事業所の紹介」	4~5
入所部門コーナー	6
読書コーナー	6
地域自立支援協議会について	7
掲示板	8

『気管切開の管理』

青い鳥医療福祉センター

診療部長 別府 玲子 (耳鼻咽喉科)

今回は気管切開の管理についてお話しします。まず、気管切開は、

- ①上気道のどこかが塞がっている、あるいは狭くなっていて呼吸がしにくい
- ②声門下に狭くなっているところがあり呼吸がしにくい
- ③気管の中の痰を自力で出すことができず、吸引を使っても口からはなかなか取り出せない
- ④肺炎を繰り返したり、呼吸状態がしばしば悪化するなどの慢性的な呼吸不全で人工呼吸器の管理が必要である

などの理由で気管切開が行われます。通常、気管切開は外科あるいは耳鼻咽喉科で行われますが、カニューレ交換などの管理は、小児科や内科の主治医の先生に任せられていることが多いようです。

気管切開の管理とは、主には、いかに気管カニューレをうまく管理するかということになると思います。

- i) カニューレがしっかり固定されていて自己抜去の危険性はないか
- ii) 気管孔（気管カニューレが入る孔）が狭くなってきていないか
- iii) 孔の周囲のただれはないか
- iv) カニューレの中が分泌物で閉塞して息苦しそうでないか
- v) カニューレから出血がないか
- vi) カフ付きのカニューレを挿入している場合は、カフ圧が適正かどうか、など見た目で見えることから、
- vii) 気管カニューレのサイズや形状の不適合で、気管の中に肉芽（組織が傷ついた時に、その修復過程の中でできてくる赤い

柔らかい組織で、傷がおこる原因を取り除かなければ、繰り返し発生するもの）ができていないか

- vii) カフのあたる部分に粘膜の変化がおきていないか

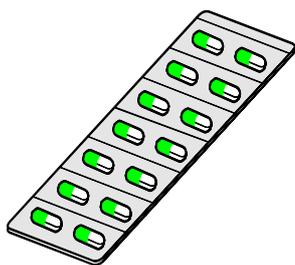
など気管支ファイバーで観察しないとわからないことまで、注意が必要なことがたくさんあります。気管の中の分泌物を吸引する操作においても、吸引管を入れる長さが適正かどうか、吸引時間が長すぎて息苦しくなっていないかどうか、吸引が清潔に行われているかどうか、などの注意が必要です。また、カニューレがあることで、飲み込みにくくなることもあることも了解しておかなければなりません。

以上の事情で、気管切開の管理は、医療者側だけでなく、家庭に帰ってからの保護者の方が管理しなければならないことも多くあり、前述した①から④のような状況下にあっても、緊急に気管切開が必要になる場合を除いては、なかなか気管切開に踏み切れないご家庭もあるようです。しかし、気管切開による、メリット、デメリットを正しく理解し、患者さんが一番良い状態に保てるようにすることが必要と考えます。

今回で耳鼻咽喉科シリーズは終了させていただきます。長らくご愛読いただきありがとうございました。



「インフルエンザの治療薬について」 主任薬剤師 長江 秀成



現在、インフルエンザウイルスに効果のある、インフルエンザ治療薬は「シンメトレル」「タミフル」「リレンザ」の3種類があります。この他に、今年中にもう1種類吸入薬が増える予定となっています。

シンメトレル（成分名：アマンタジン）

一番早くインフルエンザの適応を受けた薬です。A型インフルエンザにのみ適応があります。新薬ではなく、もともとは「パーキンソン病」という神経系の病気に使われていました。インフルエンザウイルスがヒトの細胞内へ侵入するのを防ぐことで、ウイルス増殖を抑えます。錠剤と細粒があります。

耐性がみられたことと、タミフルの登場によって、現在ではインフルエンザに使用することはあまりありません。

タミフル（成分名：オセルタミビル）

現在のインフルエンザ治療薬の主流です。A型、B型のインフルエンザに適応があります。調味料の八角（スターアニス）を原料として造られます。ヒトの細胞内で増殖したウイルスを細胞から出られなくする（ノイラミニダーゼ阻害）ことで細胞外での増殖を抑えます。カプセル剤とドライシロップ剤があります。

報道等により、良くも悪くも有名になってしまいました。服用時の異常行動についてはタミフルに原因があるのか、インフルエンザ脳症のせいなのかどうか、今もって結論は出ませんが、未成年者が服用する時は注意が必要です。2日間は目をはなさないようにしてください。また、最近では、耐性ウイルスの報告があります。

リレンザ（成分名：ザナミビル）

タミフルよりも新しいインフルエンザ治療薬です。A型、B型のインフルエンザに適応があります。作用はタミフルと同様なのですが、こちらの方が有効率が高く、耐性が出にくいといわれています。2000年度グッドデザイン賞を受賞しています。

現在のインフルエンザ治療薬のホープですが、残念ながら吸入でしか使用できませんので、吸入ができない小さなお子さんでは服用できませんし、喘息など呼吸器に慢性的な疾患がある方も服用に注意が必要となります。

タミフル同様、未成年者が服用する場合は、2日間は目をはなさないようにしてください。

CS-8958（長時間作用型ザナミビル）

第一三共株式会社が開発した初の国産抗インフルエンザ薬。既存のインフルエンザ治療薬「タミフル」「リレンザ」と同じノイラミニダーゼ阻害薬ですが、長時間作用型である点がこの薬の特徴です。また、タミフル耐性ウイルスにも効果があるようです。タミフルやリレンザは、1日2回の5日間投与が必要なのに対し、吸入薬の「CS-8958」は1回投与での有効性が期待されています。1回の投与で約1週間効果が持続することから、予防薬としても有望です。今年中に承認される予定となっています。

以上、インフルエンザ治療薬について簡単に述べてきました。タミフル以降のインフルエンザ治療薬はどれもかなり有効なお薬です。しかし、一般家庭での最も有効な対策は、うがい手洗いなどです。外出から戻った時は忘れず励行しましょう。

うがいは最初の一口、二口は口内をすすぐようにして、口内に付着したウイルスが喉に移らないようにしましょう。手洗いは、手の甲や親指の付け根、指先も忘れず洗うようにしましょう。



地域の事業所の紹介 Part5

当センターでは「地域で暮らす障害児(者)の療育支援を図る」ために「地域療育委員会」を設け、地域支援のあり方について検討しています。その一つとして、地域の障害児(者)サービス事業所等を訪問し、地域の情報を集めています。

今回紹介させていただくのは、名古屋市西区にある社会福祉法人 名肢会「サンホープ名古屋」です。当センターの目の前にある施設で、名古屋市の方が主に利用されており、地域で生活するための様々なサービスを提供しています。

『社会福祉法人 名肢会 サンホープ名古屋』訪問記

名肢会では、下記のような事業を行っています。今回見学させていただいた「サンホープ名古屋」では、①、②の2つの事業を行なっています。

- ①社会就労センター
- ②デイセンター
- ③西区障害者地域生活支援センター
- ④ヘルパーステーションサンホープ
- ⑤短期入所サンホープ
- ⑥名肢会生活支援サービス
- ※わくわくホームきずな（上小田井）

名肢会は、平成3年に認可をされ、翌年の4月に開所しましたが、法人の名称は、「名古屋市肢体不自由児父母の会」からつけられました。その背景には障害児者の福祉向上のために父母の会の方々がさまざまな運動や広報活動、募金活動をされ、10周年の総会にて

「重度の障害の授産保護工場」の設置を要望し、その後も市議会、行政等へ働きかけを進めてきたことがきっかけで設置が実現した経緯があります。



当センターの利用者さんや職員にとっても見慣れている建物ですが、実際に建物の中に入ってみると大きな窓から差し込む陽の光がとても印象的で暖かな気分になりました。

そこには、ソファや自販機、新聞など置かれており、利用される方の憩いの空間だとすぐにわかりました。そして、その空間は甘い匂いに包まれていました。



施設長の安藤氏が丁寧に説明をしてくださり、施設見学では実際に活動をしている様子を見せていただきました。

社会就労センターでは、定員40名（在籍44名）の方が利用されていました。通所は、徒歩や電動車椅子、電車や市バスを利用して単身で通われている方とヘルパーやご家族の介助で通われている方もみえます。（事業所での送迎なし）

障害別で見ると脳性麻痺の方が最も多く、少数ですが、筋ジストロフィーや自閉症・ダウン症の方もみえるそうです。そこでは施設に入ったときの甘い匂いの正体であるガムの袋詰め作業が行われていました。職員が最終的に重さを計り確認作業をされているとのことでしたが、どの利用者も自分のペースに合わせて、正確にまじめに一生懸命に「仕事」を行って見えました。



1日あたり平均36名の利用者が利用されるとのことですが、10名ほどの職員で対応しているとのことでした。皆勤手当を目標して休まずに通ってくるというお



話や作業に対する姿勢を見ていると、自立支援法下の「利用契約に基づいた「生活介護事業」ということに違和感を覚えました。食事や排泄、休憩時間を除くと実作業時間は4時間とのことでしたが、その姿は「利用者」ではなく「労働者」に見えました。工賃は、生産能力に応じて20段階（日額）に分かれており、年2回の賞与などもあり、他の施設に比べ

ると保障されているように感じました。



また、利用者の能力に合わせた仕事をするためのさまざまなアイテム

に驚かされました。利用者が作業しやすいように工夫されたご家族や職員による手作りの自助具やその方に適応した環境作りがなされていました。ガムの袋詰めや箱詰め作業という言葉から浮んでいたイメージとは異なりまし



た。ガムの種類や大きさ、パッケージはさまざままで、とても複雑に思える作業をひとつひとつ丁寧に正確に作業をされている姿にもまた驚かされました。



デイセンターでは、定員20名（在籍32名）の方が利用されていました。その中でも西区から通所されてる方が最も多く、次に北区・中村区そして清須市からも1名いるそうです。送迎はリフトバスやリフトカーで行うほか自家用車や徒歩で通所されている方もみえるそうです。ここでは、通所をしたら保護者との交換ノートや利用者への聞き取りによる健康チェックを行っています。午前中に散歩や体操といった個別活動を行い、午後からはさまざま



なレクリエーションを行っているそうです。訪問をした日は、ちょうどコンサートの日で職員のギター演奏により歌を歌いながら、25名ほどの利用者がおもいおもいに体を動かしており、とても楽しそうでした。センターの外来診療やサービスを利用されている方も数名みえ、センターで見る表情とはまた違った表情を見ることができました。

平成17年から開始した短期入所事業については、1回につき1泊を基本とし、サービス内容は日常生活の支援や健康管理、食事の提供等です。現在は、週末に訓練目的で利用され



ている方が多いそうです。事業を始めるにあたり、浴室の増築等を行ったそうです。

西区の障害者地域生活支援センターとして、また独自の生活支援サービス等のさまざまな事業を展開され、利用されている方それぞれに合った支援がされていると感じました。

(看護師：小尾野)

入所部門

★★肢体不自由児棟 「なのはな棟」★★

「なのはな棟 週末療育活動の紹介」

なのはな棟は、現在29名の子どもたちが入所しています。幼児さんから高校生までさまざまな年齢の子どもたちが日々、あおぞらルーム・学校・訓練など忙しくも楽しい生活を送っています。そんな中週末は、子どもたちにとって「ほっとできる一時」です。

5月はゴールデンウィークもあり、そのときの様子を紹介します。ゴールデンウィークは、年齢に合わせ、個々がより楽しく過ごせるよう計画をしました。企画段階から子どもたちにも参加してもらい、行きたい場所や、やりたいことを決めました。マクドナルドやデニーズに出かけた子どもたち、動物園に出かけた子どもなど、それぞれに楽しむことができました。また、センターの中では、DVD鑑賞で、「アンパンマン」や「ハンサムスーツ」をみました。子どもたちは、長いお休みを有意義に過ごすことができました。 (保育士 河内)

マクドナルド 西春店にて



東山動物園にて



読書コーナー

『たいせつなきみ』

マックス・ルケード作



病院の待合室で9年程前に出会った本です。

この絵本の世界では素敵なことをしたら「☆印」、失敗をしたら「ダメ印」を付けることが流行っていました。主人公のパンチネロはいつも周りからダメ印を付けられていました。ダメ印が当り前になってきた時に、☆印もダメ印も付けていない女の子に出会います。何故、その子には何も付いていないのか？その秘密を見つけていくお話です。

この絵本はシリーズもので、お話毎にパンチネロが様々な失敗をしていきます。その失敗を通して傷ついたり、考えたり、やり直したり…。素直な気持ちが読み手にも優しく伝わってくるように思います。

(保育士 米川)

シリーズ：きみへの特別な贈り物、きみはきみらしく、ほんとうにたいせつなもの、他

尾張中部福祉圏域障害者自立支援協議会の取り組みについて

6月16日(火)に尾張中部福祉圏域障害者自立支援協議会 運営会議が開催されました。その中で、東海地区遷延性意識障害者と家族の会「ひまわり」東海地区代表 川浪雅子様をお招きし、「遷延性意識障害」に関する意見交換会を行いました。

- ①遷延性意識障害の定義及び状態説明
- ②遷延性意識障害者の現況等について
- ③東海地区遷延性意識障害者と家族の会「ひまわり」の活動紹介
- ④悩み事及び問題点

について話があり、意見交換を行いました。問題点として、医療的ケアを必要とする人が短期入所できる施設、病院の確保ができていないことが挙げられました。全国会のホームページの掲示版には、遷延性意識障害者の家族の方からの相談が寄せられているそうです。相談があった場合は家族会の紹介もしてほしいとのお話がありました。

「東海地区遷延性意識障害者と家族の会「ひまわり」

地域の中で同じ境遇にある仲間と話し合い、支えあっていきましょう。

私たちはある日突然不慮の事故や病気により脳に重大な損傷をうけ、意識不明となり、一命は取り留めたものの、意識が戻らず「遷延性意識障害（いわゆる植物状態）」と診断された重度後遺障害者とその家族です。最も手厚い医療や介護を必要とする遷延性意識障害者であるにもかかわらず、現実の医療や介護の実態は余りにも厳しいもので、病院からは「回復の見込みはほとんどない」として、十分な治療を施されないまま在宅介護を強いられています。

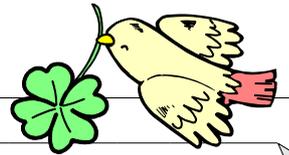
私たちは日夜、身を削りながらの過酷な介護生活を送り、時には生死に関わるような緊迫した局面にさらされるなど、その精神的、肉体的、経済的な負担はとうてい一家族だけでは背負いきれません。親が子を、あるいは夫が妻を介護するという世代、年齢が逆転のケースも多くあり、そうした家族にとっては、介護者亡き後の大きな不安があります。一刻も早い対策を必要とする、こうした様々な問題に対して、同じ地域、同じ境遇に身を置く仲間と、状況の改善を図り、共に生きる幸せを求めていこうと集まった家族で、2008年5月東海地区遷延性意識障害者と家族の会「ひまわり」が結成されました。

(家族の会リーフレットより抜粋)



日本脳神経外科学会は、以下の6項目を満たした状態が3ヶ月以上にわたって遷延化している患者を、遷延性意識障害者と定義しています。

- 1 自力移動が不可能である。
- 2 自力摂食が不可能である。
- 3 糞尿失禁状態にある。
- 4 眼球はかろうじて物を追うこともあるが、認識はできない。
- 5 発声はあっても、意味ある発語は不可能である。
- 6 眼を開け、手を握れというような簡単な命令には、かろうじて応ずることもあるが、それ以上の意思の疎通は不可能である。



外来診療のご案内

	月	火	水	木	金
午前 9:00 ~ 12:00	リハ科(岡川) 小児科(麻生) 児童精神科(野邑・森本) <第1・3・5> 歯科(岡本)	小児発達外来(安井) 皮膚科(杉浦) 児童精神科(小野) <第1・3・5>	リハ科(岡川) 小児科(麻生) 小児発達外来(安井)	整形外科(栗田) 小児科(鈴木) <第1・3> 小児科(生田) <第2・4> 耳鼻科(別府) 児童精神科(早川)	整形外科(栗田) 小児科(安井)
	午後 13:30 ~ 16:00	耳鼻科(別府) 児童精神科(野邑) 児童精神科(森本) <第1・3・5> 歯科(伊藤・岡本) 外来新患カンファレンス	小児科・染色体外来(山中) <第2・4> 児童精神科(小野) <第1・3・5>	リハ科(岡川) 小児発達外来(安井) 泌尿器科(斎藤) <原則として第2・4> 眼科(高井)	児童精神科(早川) 歯科(河合) <第4>

○平成21年4月1日現在の外来診療です。

歯科(加藤) ○受診を希望される方は、電話で予約してください。

外来療育相談予定表(7~9月)

	伊藤相談員		大橋相談員	
	午前	午後	午前	午後
7月16日(木)	○	○	7月7日(火)	○
7月24日(金)	○	○	7月14日(火)	○
8月7日(金)	○	○	7月27日(月)	○
8月10日(月)	○	○	8月18日(火)	○
8月26日(水)	○	○	8月20日(木)	○
9月4日(金)	○	○	8月21日(金)	○
9月9日(水)	○	○	9月8日(火)	○
9月25日(金)	○	○	9月15日(火)	○

*予約制となっております。



担当 **伊藤相談員**
 地区 津島市、弥富市、海部郡(七宝町、甚目寺町、飛島村)、北名古屋市
 その他の市町村(名古屋市以外)

担当 **大橋相談員**
 地区 愛西市、海部郡(美和町、大治町、蟹江町)、清須市、西春日井郡(豊山町、春日町)、名古屋市

ホームページもご覧ください
<http://www009.upp.so-net.ne.jp/aoitori/>

*過去の「のびやか」も掲載されています。